

彙報 平成十七年四月～六月

大谷学会

◇大谷学会春季公開講演会

五月二十四日(火)午後一時～

於 講堂

仏陀最晩年の老病死観

本学教授 吉元信行

イラク戦争の大義とアメリカの宗教

同志社大学神学部教授 森 孝一氏

真宗総合研究所

◇真宗総合研究所委員会

六月九日(木)午後四時十分～

於 博綜館第四会議室

・二〇〇五年度「指定研究」の研究組織について

・二〇〇四年度決算と二〇〇五年度予算について

仏教学会

◇新入会員歓迎会

四月二十三日(金)午前十時四十分～

於 響流館メディアホール

「仏教を学ぶということ」

仏教学会会長 本学教授 兵藤一夫

◇研究発表例会

「Adharaikaの偈について—大谷大学図書館所蔵貝葉写本・Pāṭhaṅgaikaから—」

博士後期課程第三学年 村西弘行

「無着と世親の修道論の差異—意見をめぐって—」

博士後期課程第三学年 都 真雄

哲学会

◇総会および「哲學論集」第五十一号合評会

五月二十一日(土)午後一時三十分～

於 博綜館第二会議室

〈合評論文〉

「発話をめぐる五章—音声・自我・ことば—」
矢野のり子

「カントにおける人間の尊厳と身体の問題」
森 芳周

国史学会・日本仏教史学会

◇大谷大学日本史の会五月例会

五月二十九日(土)午後二時～

於 響流館演習室四

島根半島の宗教性—国引き神話・四十二浦巡礼を例として— 大谷めぐみ氏

英文学会

◇「英文学会会報」第三十二号発行

The Tuan of the Rings

—コンラッド『ロード・ジム』におけるイメジャリー—

伊村大樹

〈レポート〉

二〇〇四年度イギリス語学研修の旅

村瀬順子

ドイツ文学会

◇日本独文学会京都支部春季研究発表会

六月二十五日(土) 午後一時三十分

於 博綜館第二会議室

〔研究発表〕

①ゲオルク・ビュヒナーの

文学における革命と神の摂理

京大大学院人間・環境学研究所

岡山祐子氏

②ケステンの『ニユルンベルクの

双子』におけるモラルの勝利

京大大学院文学研究科 武田良材氏

③非在の場所(ユートピア)としての

故郷―リブシエ・モンコヴァ文学に

おけるチェコスロヴァキア

龍谷大学 國重 裕氏

国際文化学科

「国際コミュニケーションのための

英語―英語教育の課題」

ハンブルク大学教授

ヘレナ・デッケル博士

◇特別講演会

五月三十一日(火) 午後四時十分

於 一号館一一三教室

「日本との出会い・

音楽における冒険」

京都芸術大学

伝統日本音楽研究センター研究員

フィリップ・フレヴィン博士

◇特別講演会

四月二十七日(水) 午後四時十五分

於 一号館一三二〇教室